

**令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定
大学別 受講可能科目リスト**

大 学： 関東学院大学

研究科(専攻)： 経済学研究科経済学専攻

(履修申請受付期間： 令和3年4月1日 ～ 令和3年4月5日)

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	曜日	時限	教室	受入可能 学生数
古典派資本蓄積論	アダム・スミス、リカードウ、マルクスを中心に、古典派資本蓄積論の論点と研究動向をを検討する。	教授 石井穰	2	月	3	研究室	若干名
ゲームの理論研究	ゲーム理論の上級レベルの知識を習得することを目的とする。	准教授 野口雄一	2	月	4	研究室	若干名
情報の意思決定	ゲーム理論、ミニマックス定理、ベイズの定理、ベイズ決定方式、情報の経済的価値	教授 布能英一郎	2	水	7	研究室	若干名
契約の経済理論	契約の経済理論（契約理論）はゲーム理論の応用として、幅広い分野に適用されています。本年度は、規制の開発経済学について学習します。また、講義は原則として英語で行います。	教授 中泉拓也	2	水	7	研究室	若干名
経済動学の理論	本講義では経済動学に関する基礎理論を学び、それを非線形モデルへ拡張することで現代の経済の複雑な振る舞いを考察する。	准教授 野中康生	2	水	7	研究室	若干名
銀行行動論	日本の銀行業において特殊な行動様式とされる横並び行動、拘束性預金などの問題を経済学的に分析する。	教授 宮本守	2	水	7	研究室	若干名
医療経済学	少子高齢化で保険財源が逼迫する中で、医療は患者、政府、保険者、医療機関のそれぞれの視点からどうあるべきかを学習する。	講師 工藤高	2	木	2	研究室	若干名
グローバリゼーションの経済学	グローバル化する経済の過去と現在について比較検討を行い、その上でグローバル・ガバナンスのあり方に関する諸論考について検討	教授 新岡智	2	金	4	研究室	若干名

**令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定
大学別 受講可能科目リスト**

大 学： 関東学院大学

研究科(専攻)： 経済学研究科経済学専攻

租税法	租税法に係る主要判例を素材として、租税理論と日本の税制の基本構造を理解し、現行税制の実務上の意義や経済取引に与える影響について考える。	講師 菅沼哲矢	2	土	1	研究室	若干名
所得税法	所得税法に係る主要判例を素材として、所得税法の理論を理解し、その上で経済取引に与える影響・税制上の課題について考える。	講師 菅沼哲矢	2	土	1	研究室	若干名
国際政治の諸問題	米軍基地の世界的ネットワークの形成・展開・再編について検証する。	教授 林博史	2	木	6	研究室	若干名

特記事項

※土曜日1講時「租税法」「所得税法」は変則的な授業実施となります。
日程及び時間は担当教員に確認して下さい。

**令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定
大学別 受講可能科目リスト**

大 学： 関東学院大学

研究科(専攻): 経済学研究科経営学専攻

(履修申請受付期間： 令和3年4月1日 ～ 令和3年4月5日)

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	曜日	時限	教室	受入可能 学生数
企業と社会	この講義では、企業と社会の相互関係について、「企業と社会」論、企業倫理論の成果をもとに考察していく。	教授 小山巖也	2	月	2	研究室	若干名
企業評価論	資本コスト、株価決定メカニズムと企業価値評価	教授 辻聖二	2	金	1	研究室	若干名
イノベーション・マネジメント	イノベーションを効果的に生み出すための戦略や組織について考察する。	准教授 真保智行	2	木	3	研究室	若干名
国際ビジネス	国際ビジネスの主体である多国籍企業（MNE）は、グローバルイゼーションまたローカライゼーションの主要なプレイヤーであり、政治、経済、国内外制度、企業間競争、消費者といった環境の変化やニーズに適応し、さらに自らの能力を変容させている。本講義ではMNEをとりまく環境とその変化へのMNEの対応、とりわけ海外展開の動機、参入戦略、戦略、組織、機能などを具体的に理解してもらうことを目的としている。	教授 大東和武司	2	金	1	研究室	若干名
グローバルマーケティング	国内外の文献講読を中心に、海外市場におけるマーケティング展開および課題について考察する。	准教授 天野恵美子	2	水	1	研究室	若干名
ブランド・コミュニケーション	ブランド・コミュニケーション、ブランド・マネジメントに関連する論文（和文献・洋文献）を読み、消費者のブランド知識をどのように構築するのかという問題について考察する。	准教授 佐藤志乃	2	火	6	研究室	若干名
会計とディスクロージャー	我が国の会計ディスクロージャーの変遷の分析、及び事例分析として、当年度は東芝事件をテーマに会計ディスクロージャーを考えていきたいと思えます。	講師 野村智夫	2	月	6	研究室	若干名

**令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定
大学別 受講可能科目リスト**

大 学： 関東学院大学

研究科(専攻): 経済学研究科経営学専攻

民間非営利組織会計	非営利性・公益性・独立性を要件とする民間非営利組織の会計を教授する。議論の叩き台として学会賞受賞書籍を教科書として用いる。知育とともに、西洋倫理学に基づく善き市民としての徳育を図る。	准教授 水谷文宣	2	金	2	研究室	若干名
租税法	租税法に係る主要判例を素材として、租税理論と日本の税制の基本構造を理解し、現行税制の実務上の意義や経済取引に与える影響について考える。	講師 菅沼哲矢	2	土	1	研究室	若干名
所得税法	所得税法に係る主要判例を素材として、所得税法の理論を理解し、その上で経済取引に与える影響・税制上の課題について考える。	講師 菅沼哲矢	2	土	1	研究室	若干名
国際政治の諸問題	米軍基地の世界的ネットワークの形成・展開・再編について検証する。	教授 林博史	2	木	6	研究室	若干名

特記事項

※土曜日1講時「租税法」「所得税法」は変則的な授業実施となります。
日程及び時間は担当教員に確認して下さい。